

高圧ガス関係事故集計
(令和2年12月末現在)

令和3年2月

表1 高圧ガス事故統計集計表
(令和2年12月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
1月	92	101	122	76	77	53	70	74	68	51	60
2月	71	77	93	62	57	64	61	68	54	57	42
3月	84	167	65	79	62	78	87	63	60	55	38
4月	79	69	60	67	68	80	139	59	61	67	45
5月	69	67	75	64	67	61	81	70	64	60	41
6月	73	81	76	66	68	66	65	67	73	47	57
7月	73	79	112	66	58	70	78	88	173	67	48
8月	87	77	64	73	83	55	85	70	70	51	98
9月	103	150	70	61	54	50	64	56	62	56	45
10月	87	84	77	83	61	68	90	72	79	61	43
11月	67	75	76	76	70	56	69	69	59	62	38
12月	80	56	68	67	74	66	73	77	56	67	27
合計	965	1083	958	840	799	767	962	833	879	701	582
対前年比 [注2]	12.9	12.2	▲ 11.5	▲ 12.3	▲ 4.9	▲ 4.0	25.4	▲ 13.4	5.5	▲ 20.3	▲ 17.0

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(令和2年12月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
1月	31	42	32	32	21	24	47	45	52	49	56
2月	24	27	42	31	32	29	37	44	38	54	40
3月	25	105	26	31	32	46	47	42	44	49	36
4月	32	33	33	27	36	47	48	39	53	60	38
5月	25	33	41	32	32	41	61	46	62	57	38
6月	40	44	42	35	35	47	43	52	71	45	53
7月	33	41	41	37	31	49	55	59	102	61	42
8月	45	44	39	43	45	43	52	52	65	51	92
9月	57	33	34	22	35	20	52	42	55	50	42
10月	43	28	37	43	28	39	60	55	70	51	43
11月	26	38	35	37	30	44	43	48	54	59	35
12月	25	22	27	25	34	37	46	53	51	62	26
合計	406	490	429	395	391	466	591	577	717	648	541
対前年比 [注2]	24.2	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.0	19.2	26.8	▲ 2.4	24.3	▲ 9.6	▲ 16.5

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1 - 2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(令和2年12月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
1月	61	59	90	44	56	29	23	29	16	2	4
2月	47	50	51	31	25	35	24	24	16	3	2
	108	109	141	75	81	64	47	53	32	5	6
3月	59	62	39	48	30	32	40	21	16	6	2
	167	171	180	123	111	96	87	74	48	11	8
4月	47	36	27	40	32	33	91	20	8	7	7
	214	207	207	163	143	129	178	94	56	18	15
5月	44	34	34	32	35	20	20	24	2	3	3
	258	241	241	195	178	149	198	118	58	21	18
6月	33	37	34	31	33	19	22	15	2	2	4
	291	278	275	226	211	168	220	133	60	23	22
7月	40	38	71	29	27	21	23	29	71	6	6
	331	316	346	255	238	189	243	162	131	29	28
8月	42	33	25	30	38	12	33	18	5	0	6
	373	349	371	285	276	201	276	180	136	29	34
9月	46	117	36	39	19	30	12	14	7	6	3
	419	466	407	324	295	231	288	194	143	35	37
10月	44	56	40	40	33	29	30	17	9	10	0
	463	522	447	364	328	260	318	211	152	45	37
11月	41	37	41	39	40	12	26	21	5	3	3
	504	559	488	403	368	272	344	232	157	48	40
12月	55	34	41	42	40	29	27	24	5	5	1
	559	593	529	445	408	301	371	256	162	53	41
合計	559	593	529	445	408	301	371	256	162	53	41
対前年比 [注2]	5.9	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.3	▲ 26.2	23.3	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 67.3	▲ 22.6

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和2年12月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		193	273	271	327	(297) 297	(237)
	コンビナート		45	45	44	86	(73) 73	(94)
	L P		17	22	12	33	(37) 37	(22)
	一 般		84	138	145	168	(160) 160	(105)
	計		339	478	472	614	(567) 567	(458)
移 動			24	23	19	22	(28) 28	(16)
消 費			380	445	321	191	(70) 70	(66)
そ の 他			24	16	21	52	(36) 36	(42)
合 計			767	962	833	879	(701) 701	(582)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和2年12月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		193	273	271	327	(297) 297	(237)
	コンビナート		45	45	44	86	(73) 73	(94)
	L P		17	20	11	28	(37) 37	(22)
	一 般		84	137	143	162	(154) 154	(105)
	計		339	475	469	603	(561) 561	(458)
移 動			24	23	18	20	(26) 26	(15)
消 費			83	80	73	74	(45) 45	(53)
そ の 他			20	13	17	20	(16) 16	(15)
合 計			466	591	577	717	(648) 648	(541)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年12月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		0	2	1	5	(0) 0	(0)
	一 般		0	1	2	6	(6) 6	(0)
	計		0	3	3	11	(6) 6	(0)
移 動			0	0	1	2	(2) 2	(1)
消 費			297	365	248	117	(25) 25	(13)
そ の 他			4	3	4	32	(20) 20	(27)
合 計			301	371	256	162	(53) 53	(41)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和2年12月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																									
令和2年	(19)	(32)	(25)	(76)	(97)	(19)	(36)	(42)	(28)	(14)	(236)	(0)	(10)	(1)	(11)	(41)	(6)	(47)	(3)	(2)	(192)	(15)	(212)	(582)																								
令和1年	(25)	25	(27)	27	(35)	35	(87)	87	(153)	153	(11)	11	(35)	35	(48)	48	(36)	36	(10)	10	(293)	293	(3)	3	(7)	7	(2)	2	(12)	12	(58)	58	(9)	9	(67)	67	(12)	12	(13)	13	(199)	199	(18)	18	(242)	242	(701)	701
平成30年		37	68	45	150	124	18	35	47	52	13	289	4	10	0	14	59	15	74	89	20	179	64	352	879																							
平成29年		29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	23	19	162	205	409	833																							
平成28年		31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	84	22	153	266	525	962																							
平成27年		55	10	24	89	93	31	17	31	31	21	224	3	6	1	10	42	6	48	8	17	96	275	396	767																							

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年12月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																									
令和2年	(19)	(32)	(25)	(76)	(97)	(19)	(36)	(42)	(28)	(14)	(236)	(0)	(10)	(1)	(11)	(41)	(6)	(47)	(2)	(2)	(167)	(0)	(171)	(541)																								
令和1年	(25)	25	(27)	27	(35)	35	(87)	87	(153)	153	(11)	11	(35)	35	(48)	48	(36)	36	(10)	10	(293)	293	(3)	3	(7)	7	(2)	2	(12)	12	(58)	58	(9)	9	(67)	67	(3)	3	(13)	13	(173)	173	(0)	0	(189)	189	(648)	648
平成30年		37	68	45	150	124	18	35	47	52	13	289	4	10	0	14	59	15	74	17	20	153	0	190	717																							
平成29年		29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	3	19	131	0	153	577																							
平成28年		31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	8	22	124	0	154	591																							
平成27年		55	10	24	89	93	31	17	31	31	21	224	3	6	1	10	42	6	48	4	17	74	0	95	466																							

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和2年12月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計						
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計							
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(25)	(15)	(41)	(41)						
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	9	(0)	0	(26)	26	(18)	18	(53)	53	(53)	53
平成30年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	0	26	64	162	162						
平成29年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	31	205	256	256						
平成28年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	29	266	371	371						
平成27年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	22	275	301	301						

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)

(令和2年12月末現在)

業種 年	石油 精製		石油 化学		一般 化学		冷凍 事業所		充填所		容器 検査所		その他		合計	
	令和2年	(29)		(21)		(47)		(237)		(2)		(0)		(122)		(458)
令和1年	(37)	37	(22)	22	(28)	28	(297)	297	(3)	3	(0)	0	(180)	180	(567)	567
平成30年		39		32		41		327		24		1		150		614
平成29年		22		12		34		271		9		1		123		472
平成28年		19		11		37		273		13		2		123		478
平成27年		16		10		24		193		8		0		88		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】

(令和2年12月末現在)

業種 年	石油 精製		石油 化学		一般 化学		冷凍 事業所		充填所		容器 検査所		その他		合計	
	令和2年	(29)		(21)		(47)		(237)		(2)		(0)		(122)		(458)
令和1年	(37)	37	(22)	22	(28)	28	(297)	297	(2)	2	(0)	0	(175)	175	(561)	561
平成30年		39		32		41		327		17		1		146		603
平成29年		22		12		34		271		9		1		120		469
平成28年		19		11		37		273		11		2		122		475
平成27年		16		10		24		193		8		0		88		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年12月末現在)

業種 年	石油 精製		石油 化学		一般 化学		冷凍 事業所		充填所		容器 検査所		その他		合計	
	令和2年	(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(5)	5	(6)	6
平成30年		0		0		0		0		7		0		4		11
平成29年		0		0		0		0		0		0		3		3
平成28年		0		0		0		0		2		0		1		3
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和2年12月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和2年	(19)	(31)	(22)	(72)	(92)	(19)	(28)	(39)	(26)	(2)	(206)	(0)	(5)	(1)	(6)	(25)	(4)	(29)	(2)	(0)	(143)	(0)	(145)	(458)																								
令和1年	(24)	24	(27)	27	(34)	34	(85)	85	(151)	151	(11)	11	(31)	31	(44)	44	(36)	36	(1)	1	(274)	274	(3)	3	(5)	5	(2)	2	(10)	10	(39)	39	(4)	4	(43)	43	(4)	4	(2)	2	(144)	144	(5)	5	(155)	155	(567)	567
平成30年		36		67		45		148		121		18		25		40		51		3		258		3		7		0		10		41		3		44		17		1		136		0		154		614
平成29年		28		22		41		91		112		25		25		48		39		3		252		0		6		3		9		21		0		21		1		2		94		2		99		472
平成28年		30		15		34		79		108		19		35		58		47		2		269		0		6		0		6		23		2		25		8		0		90		1		99		478
平成27年		51		8		21		80		89		30		6		29		30		6		190		2		2		0		4		16		3		19		2		1		43		0		46		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年12月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和2年	(19)	(31)	(22)	(72)	(92)	(19)	(28)	(39)	(26)	(2)	(206)	(0)	(5)	(1)	(6)	(25)	(4)	(29)	(2)	(0)	(143)	(0)	(145)	(458)																								
令和1年	(24)	24	(27)	27	(34)	34	(85)	85	(151)	151	(11)	11	(31)	31	(44)	44	(36)	36	(1)	1	(274)	274	(3)	3	(5)	5	(2)	2	(10)	10	(39)	39	(4)	4	(43)	43	(3)	3	(2)	2	(144)	144	(0)	0	(149)	149	(561)	561
平成30年		36		67		45		148		121		18		25		40		51		3		258		3		7		0		10		41		3		44		11		1		131		0		143		603
平成29年		28		22		41		91		112		25		25		48		39		3		252		0		6		3		9		21		0		21		1		2		93		0		96		469
平成28年		30		15		34		79		108		19		35		58		47		2		269		0		6		0		6		23		2		25		7		0		89		0		96		475
平成27年		51		8		21		80		89		30		6		29		30		6		190		2		2		0		4		16		3		19		2		1		43		0		46		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和2年12月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																					
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																				
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																				
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0																				
平成30年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		6		5		0		0		0		0		0		0		0		0		11		11
平成29年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																				
平成28年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																				
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和2年12月末現在)

種類 年	L P ガス		アセチレン		そ の 他 の ガ ス		合 計	
	令和2年	(6)		(0)		(10)		(16)
令和1年	(13)	13	(1)	1	(14)	14	(28)	28
平成30年		8		4		10		22
平成29年		7		1		11		19
平成28年		19		1		3		23
平成27年		16		0		8		24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年12月末現在)

種類 年	L P ガス		アセチレン		そ の 他 の ガ ス		合 計	
	令和2年	(6)		(0)		(9)		(15)
令和1年	(13)	13	(1)	1	(12)	12	(26)	26
平成30年		8		2		10		20
平成29年		6		1		11		18
平成28年		19		1		3		23
平成27年		16		0		8		24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年12月末現在)

種類 年	L P ガス		アセチレン		そ の 他 の ガ ス		合 計	
	令和2年	(0)		(0)		(1)		(1)
令和1年	(0)	0	(0)	0	(2)	2	(2)	2
平成30年		0		2		0		2
平成29年		1		0		0		1
平成28年		0		0		0		0
平成27年		0		0		0		0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和2年12月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計														
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計															
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(6)	(8)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(2)	(4)	(0)	(6)	(16)														
令和1年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(0)	0	(0)	0	(2)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(4)	4	(1)	1	(5)	5	(0)	0	(6)	6	(10)	10	(1)	1	(17)	17	(28)	28
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	4	0	12	22														
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	12	19														
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23														
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和2年12月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計														
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計															
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(6)	(8)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(2)	(3)	(0)	(5)	(15)														
令和1年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(0)	0	(0)	0	(2)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(4)	4	(1)	1	(5)	5	(0)	0	(6)	6	(9)	9	(0)	0	(15)	15	(26)	26
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	2	0	10	20														
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18														
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23														
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和2年12月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計				
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計					
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)				
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(2)	2	(2)	2
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2				
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1				
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)

(令和2年12月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(21)	(14)	(1)	(7)	(1)	(22)	(66)
令和1年	(18) 18	(31) 31	(0) 0	(6) 6	(0) 0	(15) 15	(70) 70
平成30年	20	109	1	17	1	43	191
平成29年	28	258	1	12	0	22	321
平成28年	34	376	1	13	1	20	445
平成27年	40	305	0	11	1	23	380

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】

(令和2年12月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(18)	(8)	(1)	(6)	(1)	(19)	(53)
令和1年	(10) 10	(21) 21	(0) 0	(4) 4	(0) 0	(10) 10	(45) 45
平成30年	11	33	1	9	1	19	74
平成29年	13	40	1	4	0	15	73
平成28年	16	41	1	7	1	14	80
平成27年	21	39	0	4	1	18	83

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和2年12月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(3)	(6)	(0)	(1)	(0)	(3)	(13)
令和1年	(8) 8	(10) 10	(0) 0	(2) 2	(0) 0	(5) 5	(25) 25
平成30年	9	76	0	8	0	24	117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248
平成28年	18	335	0	6	0	6	365
平成27年	19	266	0	7	0	5	297

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和2年12月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																			
令和2年	(0)	(1)	(2)	(3)	(5)	(0)	(5)	(3)	(2)	(3)	(18)	(0)	(4)	(0)	(4)	(13)	(1)	(14)	(0)	(0)	(24)	(3)	(27)	(66)																		
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(2)	2	(3)	3	(0)	0	(3)	3	(9)	9	(0)	0	(1)	1	(10)	10	(3)	3	(13)	13	(6)	6	(4)	4	(29)	29	(8)	8	(47)	47	(70)	70
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	50	11	32	57	150	191																		
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321																		
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	76	12	51	264	403	445																		
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	6	6	42	273	327	380																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年12月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																			
令和2年	(0)	(1)	(2)	(3)	(5)	(0)	(5)	(3)	(2)	(3)	(18)	(0)	(4)	(0)	(4)	(13)	(1)	(14)	(0)	(0)	(14)	(0)	(14)	(53)																		
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(2)	2	(3)	3	(0)	0	(3)	3	(9)	9	(0)	0	(1)	1	(10)	10	(3)	3	(13)	13	(0)	0	(4)	4	(18)	18	(0)	0	(22)	22	(45)	45
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	5	11	17	0	33	74																		
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73																		
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	1	12	25	0	38	80																		
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	2	6	22	0	30	83																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和2年12月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計									
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(10)	(3)	(13)	(13)								
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(6)	6	(0)	0	(11)	11	(8)	8	(25)	25	(25)	25
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	15	57	117	117								
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248								
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	26	264	365	365								
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	20	273	297	297								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)

(令和2年12月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中		容器等の くず化		放 置 容 器		その他		合 計	
	令和2年	(0)		(0)		(2)		(40)		(42)
令和1年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(35)	35	(36)	36
平成30年		0		3		0		49		52
平成29年		0		3		1		17		21
平成28年		0		1		1		14		16
平成27年		0		0		0		24		24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年12月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中		容器等の くず化		放 置 容 器		その他		合 計	
	令和2年	(0)		(0)		(2)		(13)		(15)
令和1年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(15)	15	(16)	16
平成30年		0		3		0		17		20
平成29年		0		3		1		13		17
平成28年		0		1		1		11		13
平成27年		0		0		0		20		20

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年12月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中		容器等の くず化		放 置 容 器		その他		合 計	
	令和2年			(0)				(27)		(27)
令和1年			(0)	0			(20)	20	(20)	20
平成30年				0				32		32
平成29年				0				4		4
平成28年				0				3		3
平成27年				0				4		4

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和2年12月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(6) 6	(0) 0	(6) 6	(4)	(0)	(3)
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(21) 21	(1) 1	(9) 9	(18)	(0)	(9)
噴出漏洩	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(560) 560	(1) 1	(36) 36	(476)	(1)	(34)
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(39) 39	(0) 0	(4) 4	(29)	(1)	(5)
そ の 他	309	0	10	380	2	0	263	0	2	178	0	12	(75) 75	(0) 0	(7) 7	(55)	(1)	(2)
合 計	767	2	68	962	4	51	833	1	46	879	0	66	(701) 701	(2) 2	(62) 62	(582)	(3)	(53)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年12月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(6) 6	(0) 0	(6) 6	(4)	(0)	(3)
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(21) 21	(1) 1	(9) 9	(18)	(0)	(9)
噴出漏洩	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(560) 560	(1) 1	(36) 36	(476)	(1)	(34)
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(39) 39	(0) 0	(4) 4	(29)	(1)	(5)
そ の 他	8	0	10	9	2	0	7	0	2	16	0	12	(22) 22	(0) 0	(7) 7	(14)	(1)	(2)
合 計	466	2	68	591	4	51	577	1	46	717	0	66	(648) 648	(2) 2	(62) 62	(541)	(3)	(53)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年12月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	301	0	0	371	0	0	256	0	0	162	0	0	(53) 53	(0) 0	(0) 0	(41)	(0)	(0)
合 計	301	0	0	371	0	0	256	0	0	162	0	0	(53) 53	(0) 0	(0) 0	(41)	(0)	(0)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

(令和2年12月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(6) 6	(0) 0	(6) 6	(4)	(0)	(3)	
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(21) 21	(1) 1	(9) 9	(18)	(0)	(9)	
漏 え い	漏えい①	222	0	4	246	0	2	278	0	4	347	0	13	(345) 345	(0) 0	(15) 15	(307)	(1)	(19)
	漏えい②	103	0	3	186	0	18	165	0	10	208	0	11	(130) 130	(0) 0	(7) 7	(118)	(0)	(8)
	漏えい③	99	2	37	116	1	15	108	1	20	110	0	20	(85) 85	(1) 1	(14) 14	(51)	(0)	(7)
計	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(560) 560	(1) 1	(36) 36	(476)	(1)	(34)	
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(39) 39	(0) 0	(4) 4	(29)	(1)	(5)	
その他	309	0	10	380	2	0	263	0	2	178	0	12	(75) 75	(0) 0	(7) 7	(55)	(1)	(2)	
合 計	767	2	68	962	4	51	833	1	46	879	0	66	(701) 701	(2) 2	(62) 62	(582)	(3)	(53)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

(令和2年12月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(6) 6	(0) 0	(6) 6	(4)	(0)	(3)	
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(21) 21	(1) 1	(9) 9	(18)	(0)	(9)	
漏 え い	漏えい①	222	0	4	246	0	2	278	0	4	347	0	13	(345) 345	(0) 0	(15) 15	(307)	(1)	(19)
	漏えい②	103	0	3	186	0	18	165	0	10	208	0	11	(130) 130	(0) 0	(7) 7	(118)	(0)	(8)
	漏えい③	99	2	37	116	1	15	108	1	20	110	0	20	(85) 85	(1) 1	(14) 14	(51)	(0)	(7)
計	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(560) 560	(1) 1	(36) 36	(476)	(1)	(34)	
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(39) 39	(0) 0	(4) 4	(29)	(1)	(5)	
その他	8	0	10	9	2	0	7	0	2	16	0	12	(22) 22	(0) 0	(7) 7	(14)	(1)	(2)	
合 計	466	2	68	591	4	51	577	1	46	717	0	66	(648) 648	(2) 2	(62) 62	(541)	(3)	(53)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和2年12月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
令和2年	(38)	(3)	(13)	(40)	(56)
令和1年	(44) 44	(2) 2	(13) 13	(49) 49	(64) 64
平成30年	45	0	11	55	66
平成29年	37	1	9	37	47
平成28年	40	4	7	44	55
平成27年	50	2	12	56	70

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(令和2年12月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和2年	(0)		(34)		(548)		(582)	
令和1年	(0)	0	(23)	23	(678)	678	(701)	701
平成30年	0		23		856		879	
平成29年	0		19		814		833	
平成28年	0		22		940		962	
平成27年	0		44		723		767	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(令和2年12月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和2年	(0)		(34)		(507)		(541)	
令和1年	(0)	0	(23)	23	(625)	625	(648)	648
平成30年	0		23		694		717	
平成29年	0		19		558		577	
平成28年	0		22		569		591	
平成27年	0		44		422		466	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(令和2年12月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和2年	(0)		(0)		(41)		(41)	
令和1年	(0)	0	(0)	0	(53)	53	(53)	53
平成30年	0		0		162		162	
平成29年	0		0		256		256	
平成28年	0		0		371		371	
平成27年	0		0		301		301	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(令和2年12月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和2年	(0)	(3)	(31)		(83)	(465)	(582)
令和1年	(0) 0	(3) 3	(20) 20		(115) 115	(563) 563	(701) 701
平成30年	0	2	21		117	739	879
平成29年	0	2	17		105	709	833
平成28年	0	6	16		109	831	962
平成27年	0	5	39	723			767

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和2年12月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和2年	(0)	(3)	(31)		(83)	(424)	(541)
令和1年	(0) 0	(3) 3	(20) 20		(115) 115	(510) 510	(648) 648
平成30年	0	2	21		117	577	717
平成29年	0	2	17		105	453	577
平成28年	0	6	16		109	460	591
平成27年	0	5	39	422			466

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。